※施工上の注意とご使用上の注意は、カタログ又は取扱説明書をお読みください

TOSHIBA 2010, 06, 003

定格

定格電圧		AC100 V
入力電流	急速	0,069 A
	トリクル	0,058 A
消費電力	急速	4,2 W
	トリクル	3,5 W

交換部品

LEDモジュール		LEM-024012(W)-S2
電池	ランプ用	2HR-AE-TN
	点滅用	——
	音声用	——

結線図

A 点検スイッチ　B 充電モニター　C ランプモニター　D 点検モニター
E 送信LED　F リモコン受光部　G ランプ交換スイッチ

●個別制御方式点検の開始方法

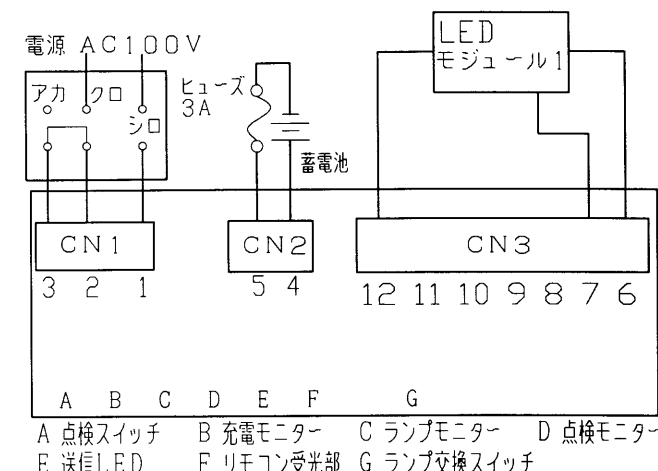
※自己点検モードに切り替える前に次の項目を確認してください。
下記①～③を満たさない場合は自己点検モードには切り替わりません。
①充電モニター（緑）が点灯している。（蓄電池の充電がされている）
②ランプモニター（赤）が消灯している。（ランプが正常に接続されている）
③操作前に連続24時間以上の充電がされている。

▽LEDモニター表示図式例

点灯	☼
消灯	●
点滅	☼←→●

スタンバイモードとは・・・	電源通電時に点検スイッチを5秒押し続けた後のLEDモニター（赤・緑）が同期点滅している状態です。5秒間継続します。
点検モードとは・・・	スタンバイモード（充電およびランプのLEDモニターが同時点滅）時に再度点検スイッチを押すと自己点検モードに入ります。点検スイッチから手を離しても非常点灯（充電およびランプのLEDモニターが消灯し、点検モニターが点滅）を継続している状態です。

	作業内容		LEDモジュール	LEDモニター表示 充電（緑）	ランプ（赤）	点検（橙色）	備考
1	点検スイッチを**5秒間押し続けてください。**（スタンバイモードに移行します。）		非常点灯	消灯 ●	消灯 ●	消灯 ●	・点検スイッチを押すと、充電モニターは消灯しますが、5秒押し続けると充電モニターとランプモニターが同時に点滅を開始し、スタンバイモードに入ったことをお知らせします。
2	スタンバイモードに入ったら**点検スイッチから手を離してください。**	（スイッチを押したままの状態）	非常点灯	点滅 ☼↕●	点滅 ☼↕●	消灯 ●	・スタンバイモードは約5秒間です。・点検モードに移行する前にスタンバイモードが解除された場合は1の操作からやり直してください。・スイッチを押したままで5秒経過した場合もスタンバイモードが解除されます。
		（スイッチを解除した状態）	常用点灯				
3	スタンバイモードの時に**再度点検スイッチを押します。**（点検開始）		非常点灯	消灯 ●	消灯 ●	点滅 ☼↕●	
4	点検が正常に終了すると通常モードに自動的に復帰します。充電モニターが点灯していれば通常モードに復帰します。		常用点灯	点灯 ☼	消灯 ●	消灯 ●	・充電モニター（緑）が点滅している場合は蓄電池容量が減少しています。新しいものと交換してください。

※点検モードが中断されると点検モニター（橙色）が点灯します。
点検モニターが点灯した場合は正しい点検ができていませんので、連続24時間充電後に再度点検を行ってください。
点検モードが中断される要因としては、以下の場合が考えられます。
・点検モードのときに点検スイッチを押した場合。
・点検モードのときに停電（電源遮断）が発生した場合。

注）1.蓄電池のコネクタははずしてありますので電源通電後差し込んでください。
2.強い風の吹く場所でのご使用の場合にはご相談ください。

E-CORE™ [イー・コア] LED誘導灯

充電モニター付　屋内用　B級BH形
片面灯　天井埋込形

電圧(V)	適合ランプ	質量(kg)(表示板含む)	形名	FBK-42621N-LS17
100	—	1,6	品名	東芝誘導灯（避難口・通路兼用）（電池内蔵） 光源：LEM-024012(W)-S2x1、予備：LEM-024012(W)-S2x1
承認	担当		図番	AB2010-00020-01
松野	冨山			
単位 mm	~~第三角法~~			東芝ライテック株式会社